

質問に対する回答書について

工事名) 仙台北部道路 成田高架橋他 1 橋 (鋼上部工) 工事

質問事項と回答

番号	質問事項	回 答
1	設計図_成田高架橋 131/140 「上部工架設要領図(参考図)」で計画された P3-P4 間の架設において、P3 橋脚から P4 橋脚へむかって 2 ブロック張り出し架設となります。先端を支持するベントが計画されておらず、P3 側の主桁との連結(現場溶接)を行うことが困難です。想定されている方法や手順等について、ご教示願います。	上部工架設要領図は参考図であるため、貴社の施工計画に基づきお考えください。なお、P3-P4間の架設方法については、エレクションピース等により仮固定し、現場溶接を行う想定をしております。
2	入札公告(説明書) 10 頁 「技術評価項目及び技術評価基準」に記載された留意事項の過度なコスト負担を要する提案について、コンクリートや鉄筋の強度変更が挙げられていますが、コンクリートの強度以外の、スランプやセメント種類の変更についても過度なコスト負担の事例と想定されていますか。	スランプやセメント種類の変更については、過度なコスト負担の事例と想定していません。
3	入札公告(説明書) 10 頁 評価項目①の剛結構造箇所における品質向上に関する提案は橋脚躯体の上部工施工コンクリート部を含んでよいですか。	評価項目①の剛結構造箇所における品質向上に関する提案は橋脚躯体の上部工施工コンクリート部を含んでよいです。